

主なテーマ

- EEF 2016開催から1ヶ月間で極東地域経済への投資の誘致が1000億ルーブルを達成
- ロシア極東地域に中国企業を対象にしたサポートセンターを創立
- サハ共和国に14番目の優先的発展区域（TOR）を設立



東方経済フォーラムニュース

2016年10月14日 「IZVESTIYA」紙

EEF 2016の開催から1ヶ月間で極東地域経済への投資の誘致は1000億ルーブルに達した。

「ロシア政府に対し、アジア太平洋諸国への電力供給組織計画の策定および実行を共同で行うための政府間作業グループ創設について検討するよう指示が出されました。ロシア－日本－韓国－中国をつなぐ大規模な送電網創設に関するイニシアティブは、第2回東方経済フォーラムでプーチン大統領が支持を表明したものです。プーチン大統領はまた、日本との経済協力発展を担当するロシア側の代表の指名およびその権限に関する提案をするよう指示しました。ロシア政府は鉱床、地下区画、魚の養殖をする区画や森林区画でハイテク製品の製造およびしかるべき原料加工を手がける企業を創設するプロジェクトを進める投資家がこれらの区画に優先的にアクセスできるメカニズムを策定し、極東に導入することになっています。これに加えてロシア政府は極東開発基金の資本増強に関する問題や、新地区でのウラジオストク自由港制度の拡大の可能性を加えて検討することになっています。 <http://izvestia.ru/news/637736>

2016年10月11日 「KOMMERSANT.RU」

アレクサンドル・クルチコフが東方経済フォーラムの運営と極東地域への投資誘致を担当

A・クルチコフがロシア連邦極東開発の副大臣に任命された。今後、同地域への投資誘致や国際連携や東方経済フォーラムの運営を担当すると共に、極東投資誘致・輸出支援局と極東開発基金の活動の調整役も務める。

<http://www.kommersant.ru/doc/3112977>

極東における国家政策

2016年10月27日 minvostokrazvitia.ru

シンガポールがロシア極東地域におけるロシアとの協力関係を推進する意向

シンガポールは、極東地域の発展優先分野に投資する意向を示し、鉄道や港湾や空港などのインフラ開発プロジェクト、造船産業や航空産業におけるプロジェクトを検討中であることを明らかにした。

A・オシポフ極東開発副大臣とA・クルチコフ極東開発副大臣は、シンガポールのコー・ポー・クーン通商産業省・国家開発省大臣と会談し、ガス・石油精製や、都市環境の近代化、高品質でアクセスの容易な医療サービスなどにおけるシンガポールの経験を中心に意見交換を行った。「現在、シンガポールの「チャンギ」社がウラジオストク国際空港の近代化プロジェクトへの参加に向けて取引を検討している」とA・クルチコフ副大臣は述べた。http://minvr.ru/press-center/news_minvostok/?ELEMENT_ID=4724

2016年10月24日 タス通信社

ロシア極東地域に中国企業を対象にしたサポートセンターを創立

同センターはロシアと中国の企業をサポートする基盤となり、中国側と連携して投資プロジェクトの促進や、ウラジオストク自由港と優先的発展区域のレジデントの誘致を目指す。これにより、中国からの投資を増加させ、そのレベルを向上させることができる。同センターは極東投資誘致・輸出支援局と極東開発基金が運営するとみられる。

ガルシカ極東開発大臣によると、すでにロシア極東地域にて中国系の企業が参加する21のプロジェクト（投資総額1800億ルーブル以上）が実施されている。http://minvostokrazvitia.ru/press-center/news_minvostok/?ELEMENT_ID=4703

2016年10月18日 タス通信社

ロシア極東地域の人口が2030年には850万人に

ロシア連邦極東開発省によると、近年極東地域の人口減少率が約77%減少し、同地域の人口は極東地域の人口政策の目標値である2030年には850万人に達する見込みだ。<http://tass.ru/ekonomika/3712168>

2016年10月13日 rcsme.ru

ロシア極東地域にて中小企業を対象に優遇金利での融資を提供

12.5～13.5%の低金利で極東地域バイカル地方開発基金が融資を開始する。パイロットプロジェクトはズベルバンク銀行と連携して実施される予定で、この契約は東方経済フォーラムで結ばれた。このプロジェクトの実施に必要な資金は、極東地域バイカル地方開発基からズベルバンク銀行に5%の金利で特別目的融資で提供される見込みだ。

同基金がこのプロジェクトに参加することにより、中小企業を対象に借入金利は市場での平均に比べて4～5%程度引き下げられ、融資期間の延長が10年まで可能になる。<http://rcsme.ru/ru/news/show/82064/Малому-бизнесу-на-Дальнем-Востоке-предложат-кредиты-под-135/1105/13-10-2016>

2016年10月4日 vestiregion.ru

ロシア連邦政府は「ウラジオストク自由港」における通過ポストの作業手順を決定

D・メドヴェージェフにより調印された同政令により、通過ポストの24時間営業や、統一窓口制度による貨物通関手続き、電子申告による通関検査の実施などが定められた。

統一窓口制度の稼働により、ロシア国境での通関がよりスムーズで効果的になることが期待される。<http://vestiregion.ru/2016/10/04/pravitelstvo-rf-utverdilo-mexanizm-raboty-punktov-propuska-svobodnogo-porta-vladivostok/>

ロシア極東地域の経済状況

2016年10月28日 minvostokrazvita.ru

「ウラジオストク自由港」域監査委員会が35の新プロジェクトを決定

35の新プロジェクトは民間投資総額が約940億ルーブルに上り、3700人の雇用を生むとみられている。ガルシカ極東開発大臣によると、自由港域が拡大したことにより、新しく港域に入った地域からも申請があったという。

例えば、ワニノ港湾でのLNGターミナルの新建設や、ハバロフスク地方ブルヌィ岬の石炭専用ターミナル建設などで、有限責任会社「ユージーニ・ターミナル」は2020年までにコルサコフ水産加工施設の建設を終える予定だ。http://minvr.ru/press-center/news_minvostok/?ELEMENT_ID=4729

2016年10月26日 「VLADNEWS」

中国がロシア極東地域に7500億ルーブルを超える投資を検討

中国は、中国企業9社が投資総額7500億ルーブルを超える13プロジェクトへの投資を検討していることをロシア側に明らかにした。その中で、極東地域における天然資源の採掘加工や、農業、港湾施設の開発、物流インフラの開発などのプロジェクトが検討されている。

寧吉喆中国国家発展改革委員会副主席は北京でA・クルチコフ極東開発副大臣と会談し、これらのプロジェクトに関する提案を出した。

さらに、両国は、国際交通路「PRIMORYE-1」と「PRIMORYE-2」とともに、ポリショイ・ウッスリースキー島の開発について合意に達した。<http://vladnews.ru/2016/10/26/114915/knr-zainteresovana-v-investirovanii-v-dfo-bolee-750-mlrd-rublej.html>

ロシア極東地域の発展を目指す新しい仕組み：成功事例

2016年10月26日 「DALNEVOSTOCHNY KAPITAL」

「ハバロフスク」優先的発展区域（TOR）のレジデントがカナダへの岩綿（ロックウール）の輸出を開始

ハバロフスクの「テクノニコリ」工場がバザルト断熱材を製造し、サンドイッチパネルのカナダの大手メーカーから受注したバザルト断熱材を初めて輸出した。将来的にカナダの顧客数を増やし、定期的に出荷することを予定している。

ロックウールの生産工場は2016年8月末に稼働し、年間生産能力は75万立方メートルで、2019年までに輸出向けの生産量を20%増加する計画だ。http://dvpkapital.ru/regionnow/khabarovskij-kraj_26.10.2016_8968_postavki-kammenoj-vaty-v-kanadu-nachal-rezident-tor-khabarovsk-zavod-tekhnikol--dalnij-vostok.html

2016年10月14日 タス通信社

サハ共和国に14番目の優先的発展区域（TOR）を設立

Y・トルトネフが主席を務める極東及びバイカル地方投資プロジェクトの実施に関する政府小委員会は、新しい優先的発展区域の設立を認めた。

「YUZZNAYA YAKUTIA」優先的発展区域を基盤に、大規模な産業中心地を目指す。新たに設立される優先的発展区域（TOR）の2つの敷地では、鉱業、交通・物流、製造分野のプロジェクトが7つ実施され、その民間投資総額は247億ルーブルにのぼると見られる。<http://tass.ru/ekonomika/3704103>

2016年10月11日 forumvostok.ru

サハリン州の「GORNYY VOZDUKH」優先的発展区域（TOR）が拡大

サハリン州における「GORNYY VOZDUKH」優先的発展区域（TOR）に、ロシア連邦極東開発省の提案で新しく2つの敷地が含まれた。そのレジデントとなる「ユジノサハリンスク空港乗客ターミナル」社は、同空港において新しい乗客ターミナルの建設プロジェクトを実施する。

アレクサンドル・ガルシカ極東開発大臣によると、同プロジェクトの実施により、観光客数増加と航空増便が期待される。<https://forumvostok.ru/rasshirena-tor-gornij-vozduh-na-sahaline>

2016年10月5日 DV-ROSS

「ハバロフスク」優先的発展区域（TOR）のレジデントがハバロフスクの近郊に60億ルーブル投資しドライポートを設立

有限責任会社サマルガ・ホールディングは、物流ターミナル「RAKITNOYE」を設立する。このプロジェクトにより、220人の雇用が生まれると予想される。

物流ターミナルの建設は、極東連邦管区の包括的国際交通通路「サマルガ」の構築の最初の段階と位置付けられる。物流ターミナルの主な課題は、輸送会社との連携システムを構築し、貨物の処理日数と輸送期間を短縮することだ。<http://trud-ost.ru/?p=465391>